

ライオンズ100万本植樹 キャンペーン企画ガイド



世界中のライオンズとともに、今年100万本の木を植えてわたしたちの環境に貢献しましょう！地域の学校と小さな植樹イベントを企画することもできますし、もっと大規模な植林事業に参加するのもよいでしょう。それぞれ、ひとりひとりすべてのライオンに大きな貢献をするチャンスがあります。ぜひ、今年のクラブアクティビティに木を植える企画を盛り込み、ライオンズが持つ国際的ネットワークの力を示しましょう。



はじめましょう

クラブや地区で植樹プロジェクトを行うには、入念に企画検討することが必要です。あなたの地域で植樹事業を成功させるため、カギとなるいくつかのステップをご紹介します。

ステップ 1: 事業企画委員会を設置

今年度の植樹キャンペーンは、ライオンズがコミュニティを巻き込んで環境への大きな貢献を行うことができる重要な活動の機会です。中心となって力を注ぐボランティアや地域関係者による事業企画委員会を設置することは、植樹プロジェクトを成功へと導く原動力となります。委員会は行動計画を立案し、仕事を分担し、仲間を増やすよう協力します。地域の学校、ビジネス、環境保護団体などにも参加協力を求めることを検討し、委員会を率いる委員長を決めましょう。

ステップ 2: 具体的なプロジェクトの企画立案

プロジェクトを確実に成功に導くため、植樹事業の目標と、準備が必要となるあらゆる事項を、企画概要としてまとめておくべきです。プロジェクト企画案の作成にあたり、次の点を考えましょう。

どこで植樹を行うか

どこに植樹が必要か、そこに植えることで地域にどんなメリットがあるか、判断します。荒廃しつつある自然林や自然保護区域を復元する必要があるかもしれませんし、地滑りや雪崩が起きやすい土地では防災のための植樹を行うニーズ、都市部では住民のやすらぎと景観美化のニーズなどがあるでしょう。

どんな種類の木を植えるか

植樹したい樹木の種類を決めます。その際には、その土地の生態系をくずすことなく土地の環境でよく育つことができる、従来からある種（生態系を壊す外来種ではない）を選ぶべきです。土地で特に数が少なくなっている絶滅危惧種の樹木などがあれば、それを選ぶのもよい選択でしょう。植樹に使う樹木の種類を決めたら、そのために必要な情報や道具・材料などを書き出すとよいでしょう。

樹木はいろいろな方法で育てることができます。

- 直接地面に、種をまいたり挿し木をする
- 苗畑等で育った苗木を植える
- 野生の苗木を移植する

ここで選ぶ方法は、植える木の種類や使用可能な道具などによって異なります。植樹が済んだ後にどのような手入れが必要か（水やり、肥料、動物除けなど）についても、検討が必要です。

いつ植樹を行うか

通常、亜熱帯の地域では雨季に植樹を行うのがベストですし、温帯地域では落葉後、花芽がつく前に植樹を行うのが良いとされています。植樹を行う時期はまた、木の種類や植樹に使う道具の種類によっても左右されます。たとえば、苗畑で植樹用の苗木を育てるところから始めるのであれば、通常苗木が植樹に適する大きさにまで育つには3~4カ月かかります。

だれが植樹を行うか

もしも大規模な森林再生事業を企画するならば、目標達成には大人数の真剣なボランティアの参加が必要です。地域の学校、コミュニティ組織、地元企業、または他のクラブやレオクラブと協力して行うという方法もあります。こういった外部組織と協力して事業を行うことは、必要な助けや人材・資材を調達する手段となるだけでなく、事業そのものを宣伝する機会を増やす効果もあります。



注: 植樹事業の計画を始めるに当たっては、まず地域の行政機関に連絡を取って関係する法や規制について確認し、その他利用可能な情報資源も調べましょう。また、植樹する木の種類の選択、いつ、どこに植樹を行うかについての検討をする際には、樹木の専門家や地域のエキスパートに相談するのも助けとなるでしょう。

ステップ 3: 事業の宣伝広報

地域コミュニティに植樹プロジェクトを宣伝し、参加を促しましょう！

以下を検討してください。

- チラシを掲示する
- 地元のラジオ局やケーブルテレビ局などに連絡する
- プレスリリースを地元の新聞社にプロジェクトの事前事後に送付する
- クラブや地区のウェブサイト、またはFacebookなどのソーシャル・ネットワーク・サイトに事業の情報を掲載する
- 当日、地元メディアをイベントに招く

ステップ 4: 事業の実施

クラブ会員の参加を促しましょう！ 家族、友人、同僚に支援を求めることは、入会への関心をかき立てることにつながります。

事業の当日には担当者を決めて、ボランティア、議員、来賓、地元メディアなど、地域の人々からの質問に即座に答えられるようにしておきましょう。

この事業は環境に重点を置いたものなので、企画委員会の中から環境保護関係のリーダーを報道担当者としてあらかじめ任命し、事業の要旨や、地域にとっての重要性を説明してもらうよう検討するとよいでしょう。

ステップ 5: 事業について報告

年間を通し、100万本達成に向けて世界中のライオンズが行っている植樹プロジェクトの進行状況を毎月発表します。アクティビティ報告を毎月行い、クラブでどんな事業を実施しどれだけの木が植えられたかをお知らせください。詳細についてはwww.lionsclubs.orgより、「植樹」のキーワードで検索してください。

ステップ 6: 成功を祝う

事業の成功を助けてくれたすべての人々に、忘れずに成果を報告してください。地元メディアにニュースリリースを配布し、事業を支援してくれた地域の人々にニュースレターを配信しましょう。参加してくれた人々には必ずお礼状を送りましょう。感謝状を贈ってもよいでしょう。ボランティアやパートナー団体の表彰式を主催することも、協力者すべてに感謝を示す良い方法です。また、ライオンズの仲間と成功を分かち合うこともお忘れなく。ライオンズまたはレオのFacebookファンページに写真を掲載してください。

情報資源

植樹事業を行う上で役に立つ情報が数多く用意されています。資料やキャンペーンの最新情報は、www.lionsclubs.orgでチェックするか、奉仕事業部 (programs@lionsclubs.org) までお問い合わせください。



木を植えるのに
一番よい時期は
20年前である。
その次によい時
期は今である。

—中国のことわざ

A Million Trees



ライオンズと100万本の木を植えよう